

十和田市 社協だより

令和4年 3月発行 第127号

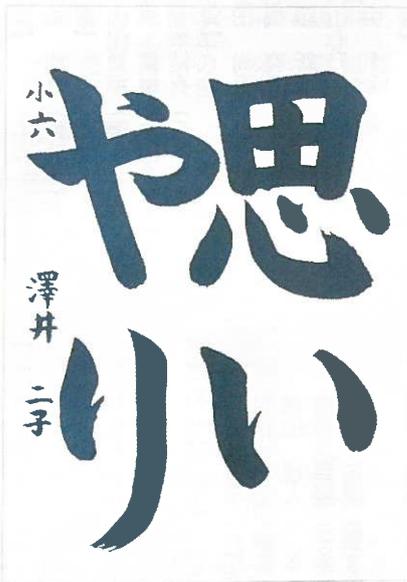
目次

- ・ほんわかハート展…… 1～3
- ・福祉大会、手話養成講座… 4
- ・ゆめ色、災害ボラ、
ホームページ…………… 5
- ・サロン、善意の窓………… 6



『 思いやり 』

小学校高学年の部 三本木小学校 6年 澤井 二子



表彰状

最優秀賞

小学校高学年 書道部門

澤井 二子 殿

あなたは令和3年度
ほんわかハート展において
頭書のとおり優秀な成績を
おさめられましたので
記念品を贈りこれを賞します

令和3年10月20日

十和田市社会福祉協議会

会長 江渡 恵美



福祉の作品コンクール

ほんわかハート展

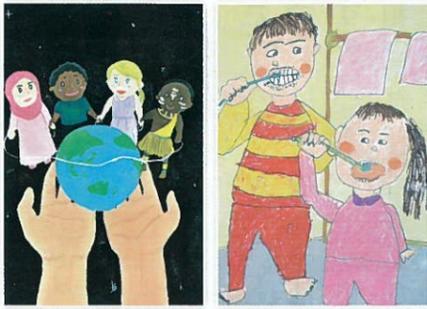
十和田市社会福祉協議会では、児童・生徒の「思いやり、たすけあいの気持ち」を育む機会として、ほんわかハート展を開催しています。

写真は、書道 小学校高学年の部で最優秀賞を受賞した澤井二子さん。澤井さんは毎年作品を応募してくれています。

「この『思いやり』は、コロナ禍でもみんなが思いやりの気持ちを持って、人と関われるようになってほしい、という気持ちで書きました。」と話してくれました。優しい気持ちが作品に表れてい

① ますね。

絵画部門 最優秀作品



『繋がる世界、輝く明日』 十和田工高1年 竹林 優
『パパとはみがき』 三本木小1年 林 美月



『いっしょに遊ぼうよ!』 三本木中3年 田中 春夏



『やさしさってなんだろう?』 藤坂小4年 小山田 虹胡

絵画部門

- 小学校低学年の部
- 【最優秀賞】 林 美月 (三本木1年)
 - 【優秀賞】 若澤 秀穹 (北園1年)
 - 【優良賞】 豊川 幸志 (南3年)
- 中学校の部
- 【最優秀賞】 田中 春夏 (三本木3年)
 - 【優秀賞】 山本 菜々美 (附属2年)
 - 【優良賞】 山崎 珠奈 (附属2年)
- 高等学校の部
- 【最優秀賞】 竹林 優 (十和田工業1年)
 - 【優秀賞】 木村 妃美花 (十和田工業1年)
 - 【優良賞】 柏崎 凜 (十和田工業2年)

ポエム部門 最優秀作品

『ほくにまかせ』
南小4年 野中 虹琥
お父さんが福島に発発する朝、
「家にいる男は虹琥だけだから
お母さんとお姉ちゃんを守ってね」
と言ってくれました。
虫が出た時はほくがやっつけたよ。
お母さんがいそがしい時は
ごはんをたいたよ。
おさらもあらえたよ。
お父さん家の事はほくにまかせて。

『ほんわかハート』
東小2年 斗澤 悠我
ふゆのおつたみちで
じてん車で ころんている
おじいさんがいた
おとうさんが
車を とめて
たすけに行ったら
それを見ていたら
ほんわか あたたくくなった



『放課後』
三本木中1年 石坂 花音
今日は 一緒に帰る日
歩くスピードは変わらないのに
景色だけは風のように
今日はあの人と話
私の知っている人だ
キリンのような身長だって
さすがにそれは高すぎる日
今日も一緒に帰る日
曇り空だけれど
三人の笑いでふくとばす
クラスの話のまっ最中
やっぱの景色は風のように
会えない日にちの分だけ
楽しくなる帰り道



写真部門 最優秀作品



『雨がふってきたよ』 北園小2年 對馬 佳吾

写真部門

- 小学校低学年の部
- 【最優秀賞】 對馬 佳吾 (北園2年)
 - 【優秀賞】 北上 なる (東1年)
 - 【優良賞】 大上 葉月 (ちとせ1年)
- 中学校の部
- 【最優秀賞】 野月 悠生 (第一2年)
 - 【優秀賞】 西野 智哉 (三本木1年)
 - 【優良賞】 相馬 楓華 (十和田西2年)
- 高等学校の部
- 【最優秀賞】 佐々木 湧来 (ちとせ4年)
 - 【優秀賞】 江渡 煌莉 (藤坂5年)
 - 【優良賞】 菅井 快晟 (北園4年)

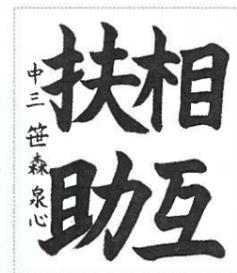
ほんわかハート展 受賞おめでとう

平成5年度から開催し、今年度で29回目となる「ほんわかハート展」に、市内16小学校、6中学校、4高校より全1034点の応募がありました。8人の審査員が厳正に審査を行い、各部門の受賞者が決定しました。(敬称略)

ポエム部門

- 小学校低学年の部
- 【最優秀賞】 斗澤 悠我 (東2年)
 - 【優秀賞】 小山田 夏那 (藤坂2年)
 - 【優良賞】 山田 尚喜 (ちとせ2年)
- 中学校の部
- 【最優秀賞】 石坂 花音 (三本木1年)
 - 【優秀賞】 野月 悠生 (第一2年)
 - 【優良賞】 塩沢 翼 (西4年)
- 高等学校の部
- 【最優秀賞】 石坂 花音 (三本木1年)
 - 【優秀賞】 野月 悠生 (第一2年)
 - 【優良賞】 西野 智哉 (三本木1年)

書道部門 最優秀作品



『相互扶助』 切田中3年 笹森 泉心



『やさしさ』 北園小3年 上原子 璃乙



『望雲之情』 三本木高1年 中嶋 奏希



『思いやり』 三本木小6年 澤井 二子

書道部門

- 小学校低学年の部
- 【最優秀賞】 上原子 璃乙 (北園3年)
 - 【優秀賞】 小山田 夏那 (藤坂2年)
 - 【優良賞】 戸部 友李 (沢田2年)
- 中学校の部
- 【最優秀賞】 笹森 泉心 (切田3年)
 - 【優秀賞】 土橋 亜実 (附属1年)
 - 【優良賞】 坂本 悠俐穂 (附属1年)
- 高等学校の部
- 【最優秀賞】 中嶋 奏希 (三本木1年)
 - 【優秀賞】 附田 凪 (三本木1年)
 - 【優良賞】 小川 愛美 (三本木2年)

作文部門

- 小学校低学年の部
- 【最優秀賞】 奥 千映也 (南3年)
 - 【優秀賞】 田中 凜優 (北園2年)
 - 【優良賞】 野田 惇乃介 (ちとせ2年)
- 中学校の部
- 【最優秀賞】 香乃 (三本木農業3年)
 - 【優秀賞】 蝦名 美羽 (恵拓1年)
 - 【優良賞】 荒町 勇伎 (三本木農業3年)
- 高等学校の部
- 【最優秀賞】 鳥谷 凜 (十和田工業2年)
 - 【優秀賞】 長谷地 樹里 (第一2年)
 - 【優良賞】 中野 渡一護 (第一3年)

作文部門他入賞作品は、十和田市社会福祉協議会ホームページで紹介しています。受賞者の皆さん、おめでとうございます。また、作品応募してくれた皆さん、ありがとうございました。この事業は、昨年度市民の皆様からいただいた赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

栄えある受賞おめでとうございます

十和田市社会福祉協議会表彰

(敬称略・順不同)

★表彰の部

民生委員・児童委員

永年本市の社会福祉に功績のあった方々を表彰するとともに、地域づくりに取り組む重要性を再認識することを目的に、十和田市と十和田市社会福祉協議会が「十和田市社会福祉大会」を毎年開催しています。

第17回目となる今年度は、新型コロナウイルス感染症予防を考慮し、表彰式典、記念講演を中止としましたが、永年福祉に尽力された58人17団体の受賞者へ表彰状を届けました。

地域福祉の充実のために継続した活動を行っている受賞者の皆さんに、心から敬意を表します。今後とも、十和田市の社会福祉活動の充実・発展へ、ご協力をよろしくお願いします。

- | | |
|--------|--------|
| 悪原 まき子 | 元木 キン子 |
| 竹内 正子 | 太田 明子 |
| 寺澤 栄美子 | 國分 伊子 |
| 佐々木 秀美 | 小嶋 一夫 |
| 佐々木 茂雄 | 小原 孝子 |
| 川村 ちせ子 | 赤石 春子 |
| 沼田 永男 | 小笠原 孝子 |
| 清川 君子 | 小笠原 孝子 |



施設団体職員

- | | |
|-------|-------|
| 下佐 隼人 | 姥澤 千穂 |
| 白幡 律子 | 竹中 睦 |
| 蛭名 望子 | 野月 清吾 |
| 増田 一行 | |

社会福祉協働者

- | | |
|-------|--------|
| 市摩 壽子 | 中村 信義 |
| 張目 博子 | 上坂 一広 |
| 沢山 道美 | 澤目 誠夫 |
| 大西 良雄 | 小比類 行夫 |
| 大田 倫子 | 三浦 澄子 |
| 澤山 静江 | 坂田 隆子 |
| 須田 梅子 | 米田 美紀 |
| 須田 登子 | 古舘 アイ子 |



- | | |
|--------|-------|
| 川上 正 | 折田 愛子 |
| 小田 鐵郎 | 沢目 照子 |
| 太田 みち子 | |

十和田市社会福祉協議会会長による推薦

甲 地 久美子

★感謝の部

佐々木 令子 沼宮内 佑子

十和田市共同募金委員会表彰

(敬称略・順不同)

- | | | |
|-------|--------|-------|
| ★個人の部 | 小笠原 一廣 | 金村 金作 |
| | 中野渡 昭子 | 沼田 君男 |
| | 竹内 正子 | 野月 祝子 |
| | 寺澤 栄子 | 太田 榮子 |

★団体の部

- 十和田市民生委員児童委員協議会
 十和田市老人クラブ連合会
 一般財団法人 済誠会 代表理事 江渡篤子
 社会福祉法人 済誠会 特別養護老人ホーム 職員 同
 社会福祉法人 至誠会 救護施設まごころ 職員 同
 社会福祉法人 至誠会 救護施設誠幸園 職員 同
 社会福祉法人 至誠会 児童養護施設ほの学園 職員 同
 社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会 職員 同

この事業は、昨年度市民の皆様からいただいた赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

★町内会の部

楓町内会	さつき町内会
ちとせ町内会	下平町内会
外ノ沢町内会	栄森町内会
中渡町内会	赤伏町内会
段新町内会	

ゆめ色フェスティバル 映像で開催

仲間がいるから 助け合える



昭和62年より毎年開催している「ゆめ色フェスティバル」。市民が障がいの有無にかかわらず芸能発表等のふれあいを通し、交流を深めることを目的としています。

35回目となる今年度のフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めず参加者が一堂に会する形での開催は難しかったため、これまでとは違ったスタイルで実施できるよう検討を重ねました。



洗濯場
 救護施設まことホームは 普段の活動風景を紹介してくれました。

その結果、今回は映像による交流で、日頃の練習の成果を発表し合うこととなりました。市内9施設・団体が活動紹介を交えながらダンスや寸劇などの発表をDVDに収録し、それぞれで鑑賞しました。

今回は、あらためて各施設・団体の活動を見て理解を深め、笑顔の交流ができました。



扇子さばきが美しい★クリエイティブサポート ぶちぶろうの皆さんによる 「和楽器アンサンブル真秀 TRUTH」



コロナウイルスに打ち勝つヒーロー 救護施設誠幸園の「たすけるジャー」



一糸乱れぬダンス「U・S・A」を披露した 障がい福祉サービス事業所 農工園千里平の皆さん

この事業は、昨年度市民の皆様からいただいた赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

長期間のびらぐに頑張りました 手話奉仕員養成講座

6月5日より毎週水曜日、21回にわたり開催した「十和田市手話奉仕員養成講座」が11月2日閉講式を迎えました（お盆中及び感染症拡大予防期間は休止）。

閉講式に先立ち、3分間スピーチが行われ、受講生が思い思いのエピソードを手話で表現し、一生懸命学んだ成果を堂々と披露しました。閉講式では、17回以上参加した12人の受講生に修了証書が渡されました。皆さんは来年度開催予定の基礎講座の参加に意欲を燃やしていました。



十和田市社会福祉協議会 平館雅子常務理事より修了証書を授与される受講生代表者

災害ボランティア講座を開催します！

近年、多くの地域で地震や水害など災害が発生しています。災害後の復興には、災害ボランティアが欠かせない存在です。

この講座では、被災地の現状や災害ボランティアに関する基礎的な知識を学びます。関心のある方は、ぜひご参加ください。

1. 開催日 3月26日(土) 午後2時～4時
2. 場所 十和田市民交流プラザトワール 多目的研修室2・3
3. 募集人数 20人
4. 参加費 無料
5. 申込先 十和田市社会福祉協議会

※新型コロナウイルス感染症状況により開催を中止する場合があります。

この事業は、昨年度市民の皆様からいただいた赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

旬な福祉情報をお伝えします

十和田市社会福祉協議会の事業紹介やボランティア活動情報、過去に発行した社協だよりなどをホームページで公開しています。

相談の受付や、関係機関の情報もお伝えしていますので、ぜひご利用ください。

<http://towada-shakyo.or.jp> または「十和田市社協」で検索

わいわい集い楽しく交流 ふれあい・いきいきサロン

高齢者の健康づくりや孤立防止のために、地域住民が主体となって気軽に集える場を運営する「ふれあい・いきいきサロン」。交流や学びの場として、運動や体操、健康や介護にまつわる講習会、茶話会など趣向をこらした活動が各地で開かれています。

なごみ会 体を動かし衰え予防

「なごみ会」(木野悦子代表)は、仲間づくりと健康増進を目的に活動しています。60～80代のメンバーが集まり、「衰えの予防」のため、体操や歌、踊りなどで体を動かしたり、健康に関する勉強会を開いたりしています。

1月14日(金)は、市高齢介護課の職員を招いて健康体操が行われました。手ぬぐいを両手に持ち、音楽に合わせて腕を動かしたり体をひねったり。動きについていこうと、皆さん真剣な表情で取り組んでいました。

サロンは通常毎週金曜日に開催されています。参加者は「冬は閉じこもりがちになるので、思いっきり体を動かせるのがよい。」「料理の話や、『不審な電話があったから気を付けよう』という話など、情報交換ができるのいいところ。」とサロンの魅力を話してくれました。



軽やかに体操する なごみ会の皆さん

ふれあいサロン・ふきのとう 趣味仲間と話に花が咲く

「ふれあいサロン・ふきのとう」(喜悦ミチ子代表)は、「手仕事が好き」という共通点を持った仲間が集まります。喜悦さんの自宅に隣接する縫製工場跡地を活用し、活動を行っています。

参加者は、切り絵やパッチワーク、洋裁などそれぞれの得意分野を生かし、毎回好きなものを作ったり、おしゃべりをしたりして過ごしています。「とにかく自由で楽しい。」「わきあいあいと活動しています。」と、皆さんサロンの感想を笑顔で話します。

1、2月は基本的に休みですが、不定期で開催しています。1月17日(月)は、天気にも恵まれ、近況を報告し合おうと5人が集まりました。テーブルに裁縫道具や布、手芸の本を広げて談笑。最近の出来事や創作のアイデアなど、話に花が咲いていました。



旬の話題で盛り上がる サロン・ふきのとうの様子

十和田市社会福祉協議会では、サロンの活動助成を通じて、多くの方が支え合いながら住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境づくりのお手伝いをしています。

善意の窓

令和3年9月1日～
令和4年1月31日受付分
※社会福祉協議会への寄附は税制上の優遇措置が認められています。

【福祉基金】

- ・沼宮内 佑 子様……………100,000円
- ・北見歌謡会様……………51,853円
- ・十和田市グラウンドゴルフ協会
会長 新岡貴美雄 様……………18,300円
- ・匿名 2件……………10,142円

【物品寄附】

- ・第一生命保険株式会社 様……………プルタブ70kg
- ・学校法人さつき学園
認定こども園さつき幼稚園 様……………プルタブ23.5kg
⇒十和田市社会福祉協議会 ゆめ色フェスティバル事業へ
- ・匿名 1件……………車いす1台
⇒十和田市社会福祉協議会 日常生活用具貸出事業へ
- ・十和田おいらせライオンズクラブ 様…レトルトご飯500食
⇒十和田市社会福祉協議会 フードバンク・サポート事業へ



元気いっぱいに
プルタブを届けてくれた
さつき幼稚園の皆さん



たくさんのプルタブを寄附した
第一生命保険株式会社の皆さん



チャリティーコンサートの
収益を寄附した北見歌謡会
の皆さん



十和田市社会福祉協議会
江渡恵美会長(左)に目録を
贈る十和田おいらせライオンズ
クラブの会長 川村洋さん

十和田市社協だより 令和4年3月発行 第127号

編集・発行 社会福祉 法人 十和田市社会福祉協議会

社会福祉協議会のホームページでも「社協だより」をご覧いただけます。ご意見・ご感想をぜひお寄せください。

〒034-0011 青森県十和田市稲生町18-33 市民交流プラザ内
☎ 23-2992

✉ E-mail: welfare@towada-shakyo.or.jp

🌐 ホームページ: http://towada-shakyo.or.jp

十和田市社協 検索

